

関西地区会 開催



令和2年2月4日、ホテルグランヴィア大阪において、関西地区会（代表幹事：竹中勝昭／コンピューターマネージメント(株)代表取締役社長）が例会を開催した。参加者は50名。

竹中代表幹事の開会挨拶に続き、JISA 岩本敏男副会長から「DXをビジネストランスポートレーションbyデジタルと捉え、デジタルによってあらゆる産業のあり方が大きく変わる、と考えることが重要。顧客と共にDXを推進していきましょう。」と挨拶があった。

来賓及び幹事の紹介に続き、経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 中島清一課長補佐から、地域や中小企業に関する令和元年度補正予算・令和2年度当初予算に見られる経済産業省のIT・IoT関連施策について、また近畿経済産業局の取組について解説があった。

次に、JISA 小脇一朗副会長・専務理事が、最近の業況について解説した後、研修・支援事業、業界プレゼンス向上やグローバル展開など、DX推進のための「人材」「技術」「経営」の「三位一体の革新」に向けたJISAの活動について報告した。

最後に、関西地区会事務局から令和元年度の活動と会計について報告があった。

休憩を挟んで、日本電気(株)新事業推進本部 永井研部長による講演「人、モノ、コトを豊かにつなぐ～5G時代の社会価値創造とは～」を行った。永井氏はDXの実現を支える5Gについて、キャリア5Gと地域や産業用に割り当てられるローカル5Gの概要を説明し、産業や地域や人々の問題解決に向けた5Gの活用や実装に向けた課題などを解説した。



(赤尾)